

〈新規受託〉 研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。
謹白



● 項目名

● ガストリン

(依頼コード No.13764)

受託開始日 2022年9月26日(月) ご依頼分より

ガストリンは、胃幽門部、十二指腸粘膜に存在するG細胞によって分泌される消化管ホルモンであり、胃酸分泌促進、ペプシノゲン分泌促進、胃壁細胞増殖、インスリン分泌促進等の多くの生理作用を有しています。

ガストリンは、ガストリノーマ、Zollinger-Ellison症候群で異常高値を示すことから、これらの疾患の診断に重要な検査とされています。

この度、研究用試薬を用いたガストリン検査の受託を開始いたします。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1

☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book

Google play

Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



受託要領

依頼コードNo.	13764
検査項目名	ガストリン
統一コード	4G040-0000-023-002
検体必要量	血清 0.5mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	凍結
所要日数	3~9
検査方法	RIA・PEG法
基準値	未設定
単位	pmol/L
報告範囲	12未満~4000
報告桁数	整数
検査実施料/判断料	未収載

参考資料

(試薬添付文書掲載)

■主な交差反応性

対象物質	交差反応(%)
ガストリン-17	100
ガストリン-17, 硫酸化体	83
ビッグガストリン(ガストリン-34)	61
CCK-8	36
ガストリン 1-14	< 0.1